



(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和25年11月28日

都道府県知事
(市長)

殿

提出者

住所

氏名

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

日田市大字花月 4009-78
相馬牧場
代表 相馬三夫

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	相馬牧場
事業場の所在地	日田市大字花月 4009-78
計画期間	平成25年4月10日～26年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛
③従業員数	3人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	① 自3 堆肥化 ② 処理業者委託



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長(廃棄物統括責任者)

廃棄物処理方針の決定

廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認

事務員(廃棄物実務担当者)

廃棄物処理計画の作成

委託契約の締結事務

産業廃棄物管理票の交付・管理

行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (24 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物糞尿	動物死体
	排出量	1600 t	18 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物糞尿	動物死体
	排出量	1600 t	18 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,300 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,300 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（24年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物糞尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	300 t	t
(これまでに実施した取組) 堆肥化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物糞尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	300 t	t
(今後実施する予定の取組) 堆肥化			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 (24 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (24 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物死体	
	全処理委託量	1.8 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	(これまでに実施した取組) 動物死体は他社場と処理する		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	知物 死体	
	全処理委託量	18-	t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t
	再生利用業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t
(今後実施する予定の取組)			
知物の死体は化学場にて処理する			
※事務処理欄			